2025.09.14 防災顧問石川和信

中央林間東自治会 第二回班長組長会議

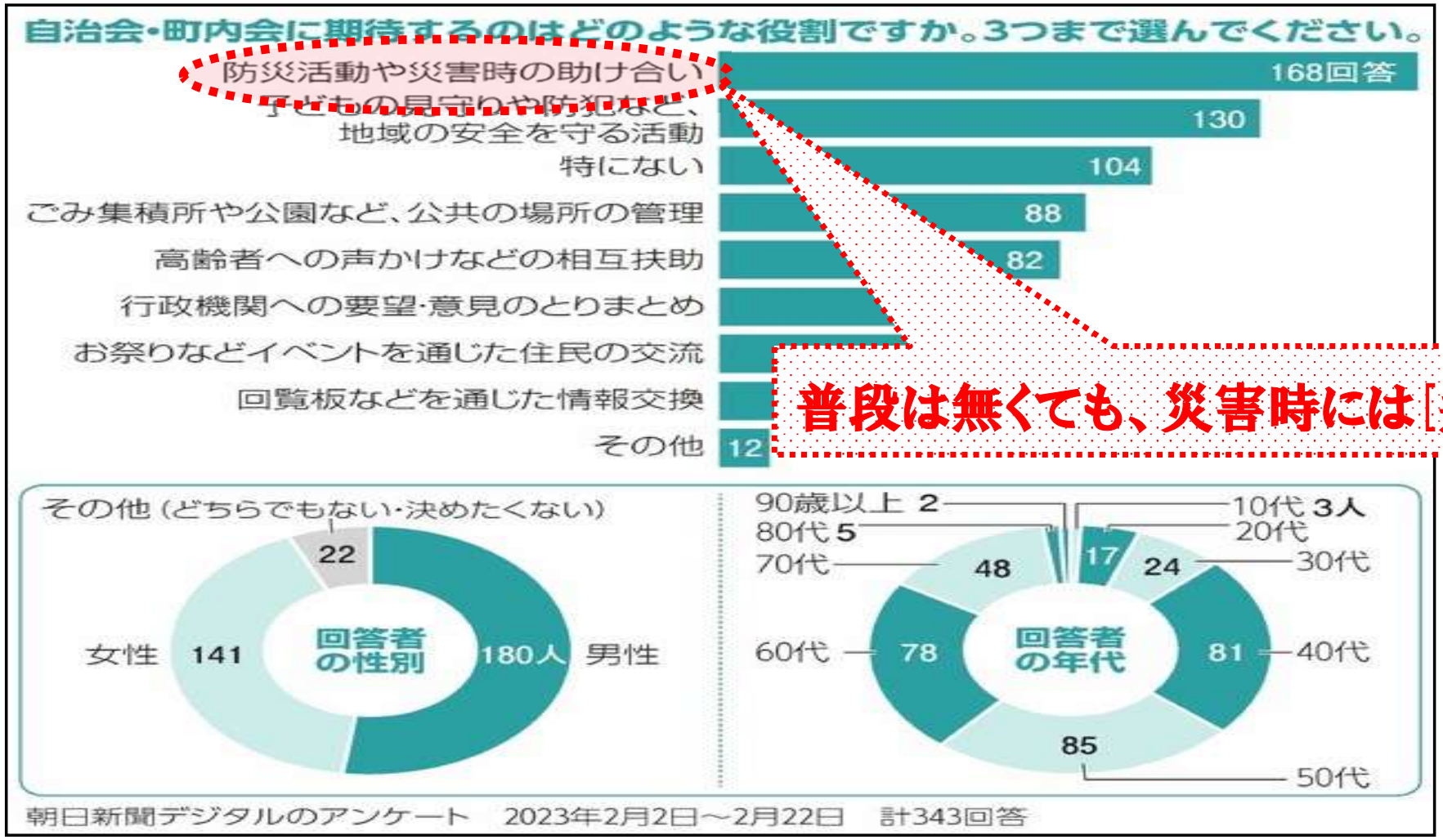
地域防災〖共助〗の具体的なご案内

その前にまず

自治会は必要なの？

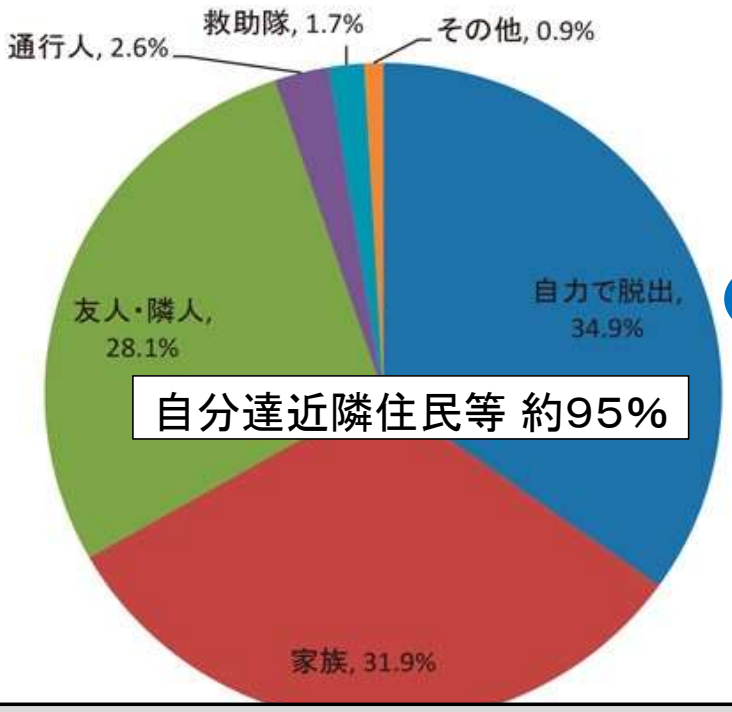
（無くても困らないのでは？）

《自治会に一番 期待されている役割？》



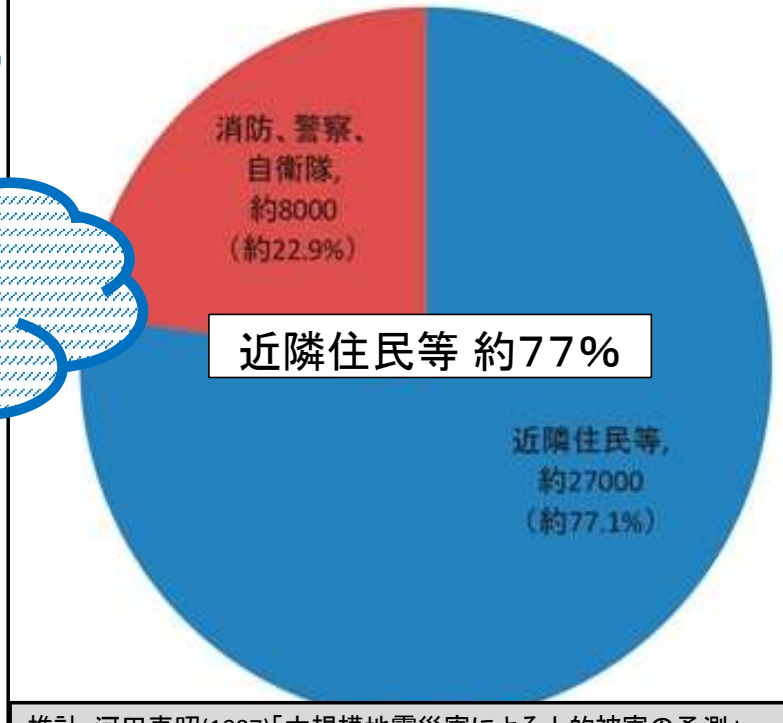
《災害時 主体的な救助はだれが？》

阪神淡路大震災時に生き埋めや閉じ込め救助主体



標本調査(社)日本火災学会(1966)「1995年兵庫県南部地震に於ける火災に関する調査報告書」抜粋引用

共助



推計：河田恵昭(1997)「大規模地震災害による人的被害の予測」自然科学第16巻第1号参照。但し、割合は内閣府追記

地域でお互いに助合いを図る！

共助

自分の安全が確保できたら、皆で減災への共同作業
（一号公園に参集し、災害対処活動）

◆**火元確認の呼掛けと出火監視巡回/消火活動**
⇒火元確認の呼掛け(ガス元栓／各種ストーブ／電熱機器)と、ガス臭・発火臭・発煙・出火の監視巡回
⇒消火器での初期消火／スタンドパイプにて拡大延焼への消火活動

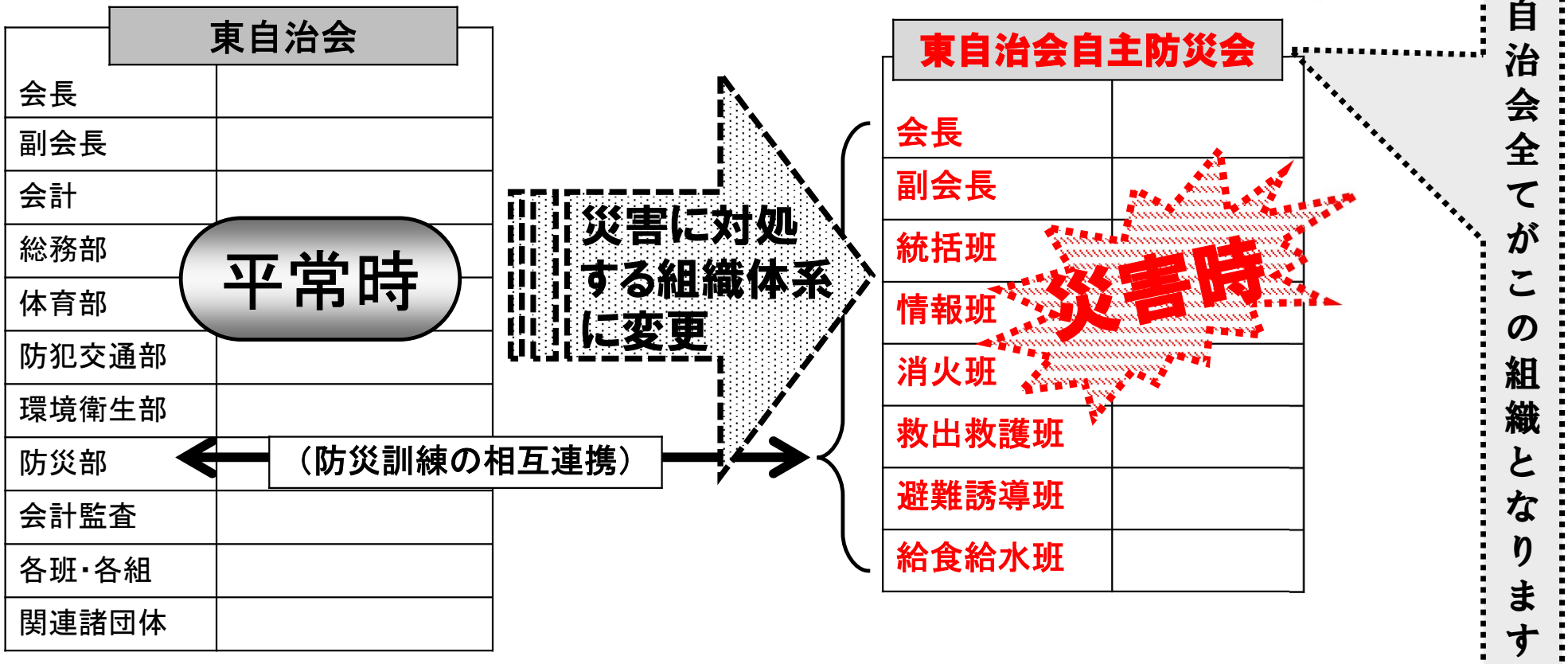
◆倒壊家屋内閉じ込め者・転倒家具下敷き者・負傷者の救出救助と救護

◆避難行動要支援者への安否確認とサポート
⇒対象者の安否確認を定常支援者や民生委員と連携しサポート

◆危険路への警告掲示と避難路確保・誘導

共助による減災には防災組織が必要 ⇒ 東自治会自主防災会

中央林間東自治会と中央林間東自治会自主防災会の違い



[平常時] 防災部が意識啓発・防災訓練計画立案・防災資機材整備拡充・防災情報収集と広報活動を担う。

[災害時] 単に防災部ではなく、東自治会全体を災害に対処する機能的な組織体系(右側)に変更し
「中央林間東自治会自主防災会」として災害対処活動する。

★防災訓練時⇒災害発生時と仮定する為、その組織体系は東自治会自主防災会とする。

災害発生時にまずやること

1.防災資機材の搬出設置
2.災害対策本部設営

防災資機材リスト
災害対策本部設営手順・レイアウト

全員

3.災害対処活動の各班リーダー選出とメンバーの割振り

東自治会自主防災会
組織表と役割

参集者は積極的に参画を！

4.出火監視巡回活動

消火班 出火監視巡回活動
ポイント／ボード(表／裏)

5.炊出し釜戸設置と火越し

A倉庫内 レイアウト

◆指示待ち(受動)ではなく、自主的(能動)に災害対処活動を！

2024年度防災訓練 災害対策本部設営訓練

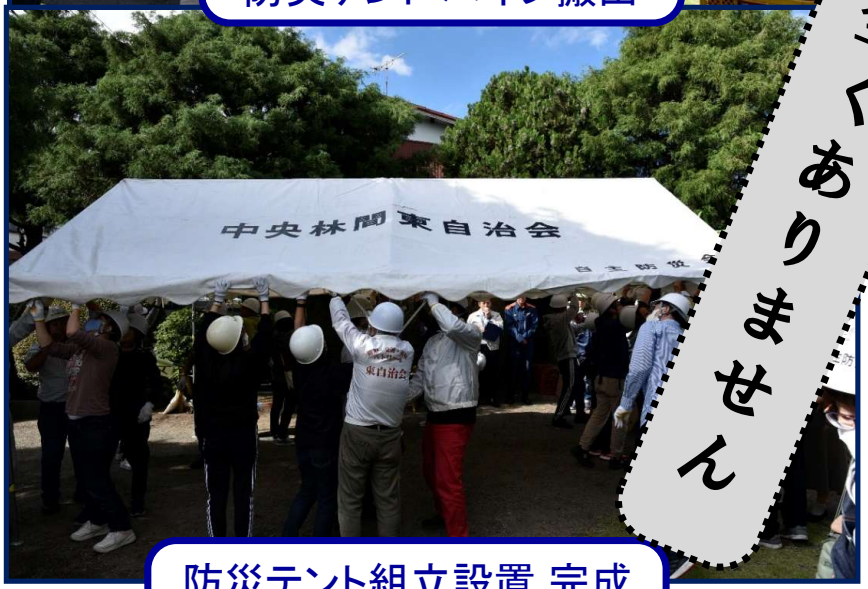


防災テント パイプ撤出



防災テント組立

難しいことは全くありません



防災テント組立設置 完成



防災資機材BOX搬出



石川県輪島市河井町で2024年1月2日
午前3時54分、小西さん提供



阪神・淡路大震災では神戸市中
心部で大規模な火災が発生

地震火災は怖い

【明日は我が身】この写真はネットより、地震火災の恐さの教材として引用させて頂きました

2015年度防災訓練 消火班による出火監視巡回訓練

消火班出動





Bエリア出火監視巡回



災害時

消火班 出火監視巡回 活動ポイント

①消火班長がリーダーを指名し、各エリア毎に三人一組の構成。
②監視巡回出動には、出火監視ボート・ヘルメット・軍手・ハンドマイク・簡易無線。
③出動前にハンドマイク・簡易無線の動作確認。
④監視巡回ルートの確認。
⑤地震発生後は一時間毎に1回監視出動(6回まで) その後の判断は消火班長に一任。
★異常感知時はハンドマイクで該当宅や近所に呼掛けと本部へ急報！（誤報を恐れず、躊躇せずに・・・）
⑥異常感知は簡易無線で連絡し、一人は本部へ戻り異常感知状況を本部全体に急報！
⑦出動時／帰還時は必ず、消火班長に報告。

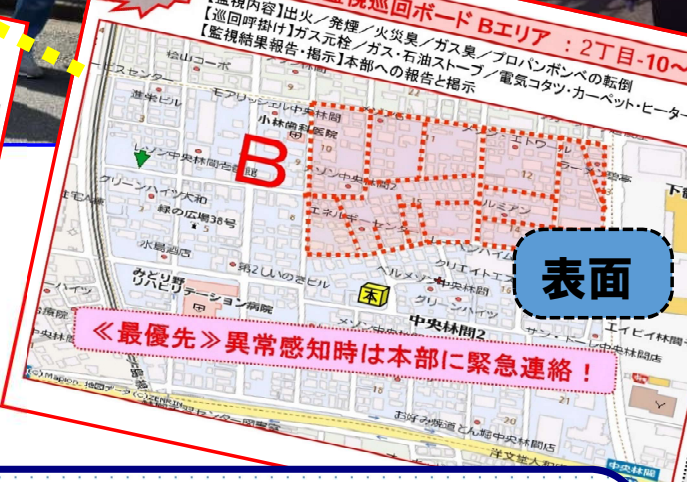
≪火元確認の呼掛け≫(ハンドマイクにて
・こちらは東自治会です。
・出火監視の巡回中です。
・ガス元栓／ストーブ／電熱機器／タバコの始末は大丈夫ですか？

裏面

災害時

出火監視巡回ボード Bエリア ：2丁目-10～-15

【監視内容】出火／発煙／火災臭／ガス臭／プロパンボンベの転倒
【巡回呼掛け】ガス元栓／ガス・石油ストーブ／電気コタツ・カーペット・ヒーター等の断
【監視結果報告・掲示】本部への報告と掲示



緊急連絡は簡易無線と直接本部へ急報⑥

表面

地震火災が最も怖い為、出火監視巡回活動は欠かせない！

2017年度夜間防災訓練 出火監視巡回訓練







災害時

消火班 出火監視巡回 活動ポイント

①消火班長がエリアリーダーを指名し、各エリア毎に三人一組の構成。
②監視巡回出動には、出火監視ボード・ヘルメット・軍手・ハンドマイク・簡易無線。
③出動前にハンドマイク・簡易無線の動作確認。
④監視巡回ルートの確認。
⑤地震発生後は一時間毎に1回監視出動(6回まで) その後の判断は消火班長に一任。

★異常感知時はハンドマイクで該当宅や近所に呼掛けと本部へ急報！（誤報を恐れず、躊躇せずに・・・）

⑥異常感知は簡易無線で連絡し、一人は本部へ戻り異常感知状況を本部全体に急報！
⑦出動時／帰還時は必ず、消火班長に報告。

≪火元確認の呼掛け≫
・こちらは東自治会です。
・出火監視の巡回中です。
・ガス元栓／ストーブ／電熱機器／タバコの始末は大丈夫ですか？

地震火災(通電火災)がいちばん怖い！

表面

④

災害時

出火監視巡回ボード Bエリア ：2丁目-10～-15

【監視内容】出火／発煙／火災臭／ガス臭／プロパンボンベの転倒
【巡回呼掛け】ガス元栓／ガス・石油ストーブ／電気コタツ・カーペット・ヒーター等の断
【監視結果報告・掲示】本部への報告と掲示

B

裏面

≪最優先≫異常感知時は本部に緊急連絡！

緊急連絡は簡易無線と直接本部へ急報

⑤

出動前に各エリアのルート図確認と連絡用トランシーバの携帯【要】

2017年度夜間防災訓練 給食給水班による炊出し訓練





非常用みそ汁の試飲体験





冬季、災害対策本部活動には炊出しは欠かせない！

災害対処活動に定形シナリオなどありません

発災時、参集メンバーでその都度、対処活動 ⇨ 〖**共助**〗

この後、一時避難施設のご案内します

大規模災害発生時 ⇨ 東自治会地域の我々はどうなるの？

大規模災害発生

継続居住困難

一時避難場所



中央林間一号公園

暫定避難？

一時避難施設



みどり野リハビリテーション病院

長期避難？

継続居住修復

継続居住修復

継続居住可能

在宅避難



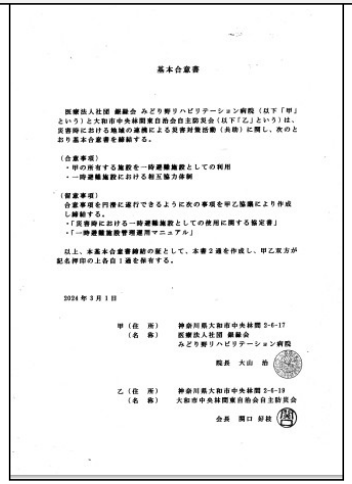
避難生活施設



緑野小学校
つきみ野中学校
大和高校

【地域連携による災害対処活動】一時避難施設 設定状況報告

2024.3.1基本合意書締結



基本合意書

医療法人社団 蘭綾会 みどり野リハビリテーション病院（以下「甲」という）と大和市中央林間東自治会自主防災会（以下「乙」という）は、災害時における地域の連携による災害対策活動（共助）に関し、次のとおり基本合意書を締結する。

（合意事項）
・甲の所有する施設を一時避難施設としての利用
・一時避難施設における相互協力体制

（協定事項）
合意事項を円滑に遂行できるように次の事項を甲乙協議により作成し締結する。
・「災害時における一時避難施設としての使用に関する協定書」
・「一時避難施設管理運用マニュアル」

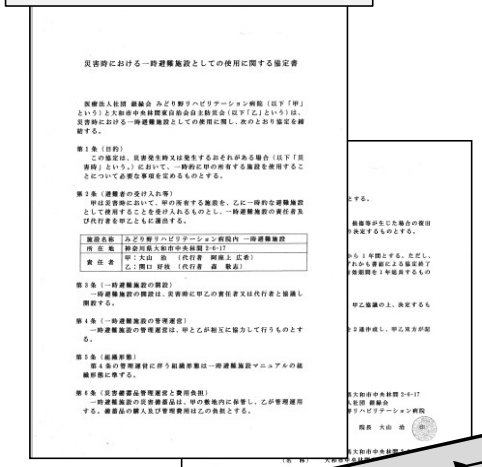
以上、本基本合意書締結の証として、本書2通を作成し、甲乙双方が記名押印の上各自1通を保有する。

2024年3月1日

甲（住 所） 神奈川県大和市中央林間3-6-17
（名 称） 医療法人社団 蘭綾会
みどり野リハビリテーション病院
院長 大山 浩

乙（住 所） 神奈川県大和市中央林間3-6-19
（名 称） 大和市中央林間東自治会自主防災会
会長 関口 好枝

2024.4.1協定書締結



災害時における一時避難施設としての使用に関する協定書

医療法人社団 蘭綾会 みどり野リハビリテーション病院（以下「甲」という）と大和市中央林間東自治会自主防災会（以下「乙」という）は、災害時における一時避難施設としての使用に関し、次のとおり協定を締結する。

第1条（目的）
この協定は、災害発生時又は発生するおそれがある場合（以下「災害時」という。）において、一時的に甲の所有する施設を使用することについて必要な事項を定めるものとする。

第2条（避難者の受け入れ等）
甲は災害時において、甲の所有する施設を、乙に一時的な避難施設として使用することを受け入れるものとし、一時避難施設の責任者及び代行者を甲乙ともに選出する。

施設名称	みどり野リハビリテーション病院内 一時避難施設
所 在 地	神奈川県大和市中央林間3-6-17
責 任 者	甲：大山 浩 （代行者 阿南上 広香） 乙：関口 好枝 （代行者 森 敬志）

第3条（一時避難施設の開設）
一時避難施設の開設は、災害時に甲乙の責任者又は代行者と協議し開設する。

第4条（一時避難施設の管理運営）
一時避難施設の管理運営は、甲と乙が相互に協力して行うものとする。

第5条（組織形態）
第4条の管理運営に伴う組織形態は一時避難施設マニュアルの組織形態に準ずる。

第6条（災害救援品管理運営と費用負担）
一時避難施設の災害救援品は、甲の敷地内に保管し、乙が管理運用する。救援品の購入及び管理費用は乙の負担とする。

一時避難施設 避難者収容予定エリア
(入りロ 玄関 受付カウンター)



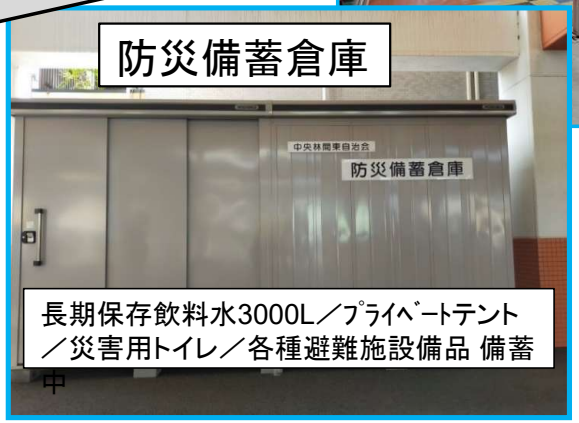
受付資機材移動予定

一時避難施設 避難者収容予定エリア
(1F リハビリトレーニング エリア)



リハ資機材移動予定

防災備蓄倉庫



長期保存飲料水3000L／ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄﾃﾝﾄ／災害用トイレ／各種避難施設備品 備蓄中

ＢＣＰ具体化

一時避難施設マニュアル作成中

一時避難施設 開設受入初動模擬訓練 2025年秋～冬期頃に予定

一時避難施設⇨カオス状況
長文のマニュアル書はダメ。

一時避難施設の管理運営は
進捗度をカラー区分化。

〖共有認識化〗

個別カードで図面・写真・ポンチ絵・短文で表現。



2025.08.07［第8版］

一時避難施設管理運営マニュアル

一時避難施設 管理運営の組織構成と主たる役割

部門名	主たる役割
責任者	一時避難施設の開設・閉設・基本的な管理運営に関する基本的な方針及び重要事項の決定。
統括班 (情報含む)	・一時避難施設の管理運営に関する具体的な指示。 ・下準備／受入体制／施設開設までの各種段階の設定。 ・進捗ステップに準じ、適時メンバー数の増減やメンバー一組換え変更等の対処指示。 ・避難生活エリアの区分管理。 ・災害情報の取得収集と広報。 ・外部組織と折衝対応。(支援物資の調達含む) 管理運営の旗振り役
生活物資班 飲水・食糧班 環境衛生班	・避難生活に要する各種配布物資と管理運用。 (個人カード／照明／ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾃﾝﾄ／他)
	・避難生活に於ける食事関連の管理運用。〈公平性留意〉 (食器類／飲料水／非常食／炊出し含む)
	・避難生活に於ける排泄関連の管理運用。〈運用上の最重要項目〉 ・トイレ袋の設定／排泄物処理／除菌方法等の徹底周知。 ・一時避難施設の共用箇所の定期的な衛生管理。

管理運営マニュアル進捗ステップ(カラーコード区分)

下準備＝みどり野リハビリテーション病院 現有資機材移動

受入体制準備＝一時避難施設の受入体制備品配置設定

開設受入開始＝一時避難施設の開設初動受入案内・説明

稼働運営＝避難者が主体となる稼働運営

縮小撤収＝一時避難施設責任者並びに避難者が判断

避難者は**受動的**な単なる避難受益者ではなく、
主体的(**能動的**)に管理運営に関わること

1

２－１－１　受入体制の資材備品の防災備蓄倉庫内の位置表示カード



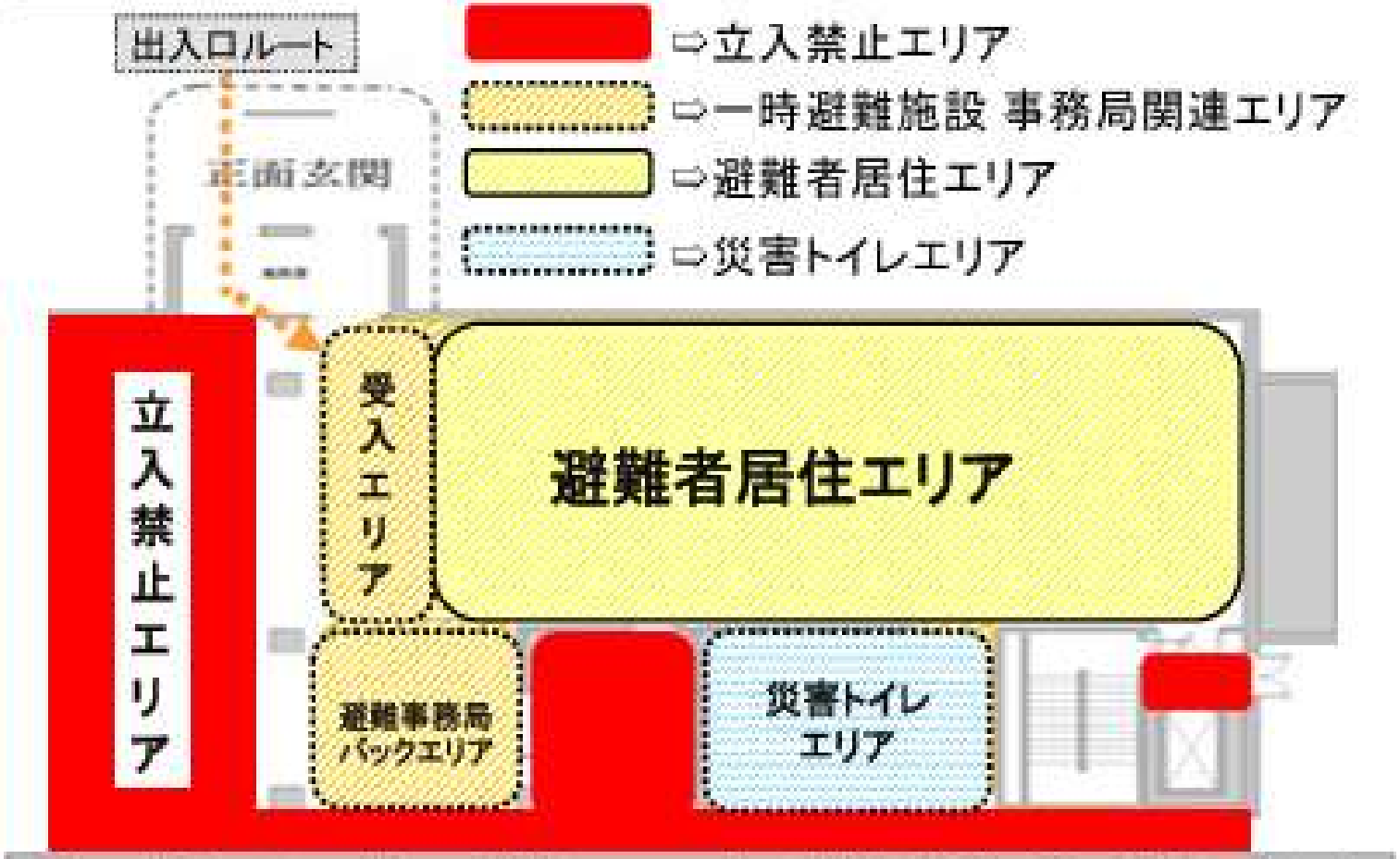








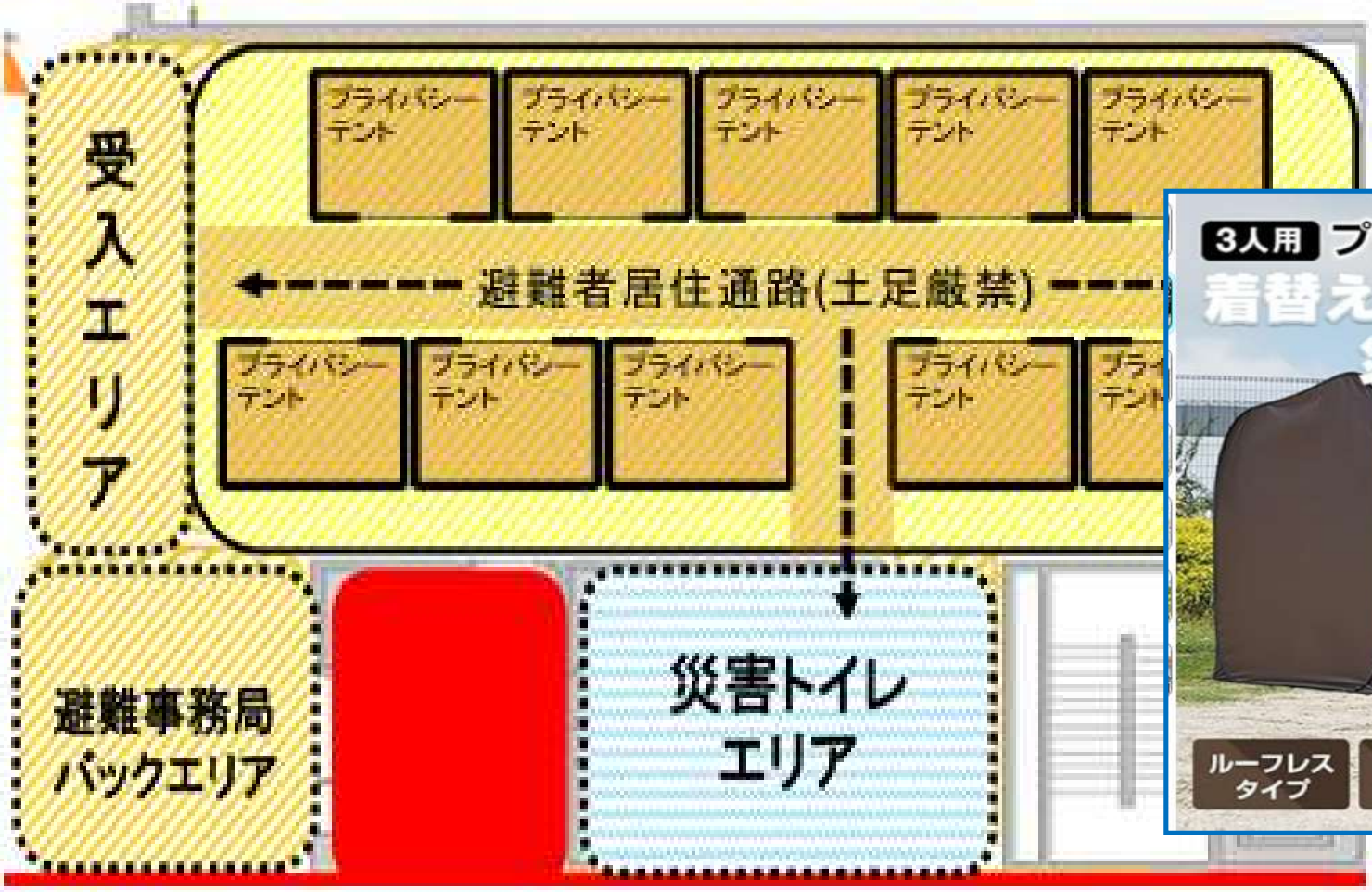
2−2−1　受入(避難者)エリア区分図面(表面)と写真(裏面)



・立入禁止エリアに侵入は絶対にダメです。(錯誤や認識不足は許されません)
・ルール違反が発生時は一時避難施設が閉所となります。

2−2−17

プライバシーテント設定エリアと避難者通路

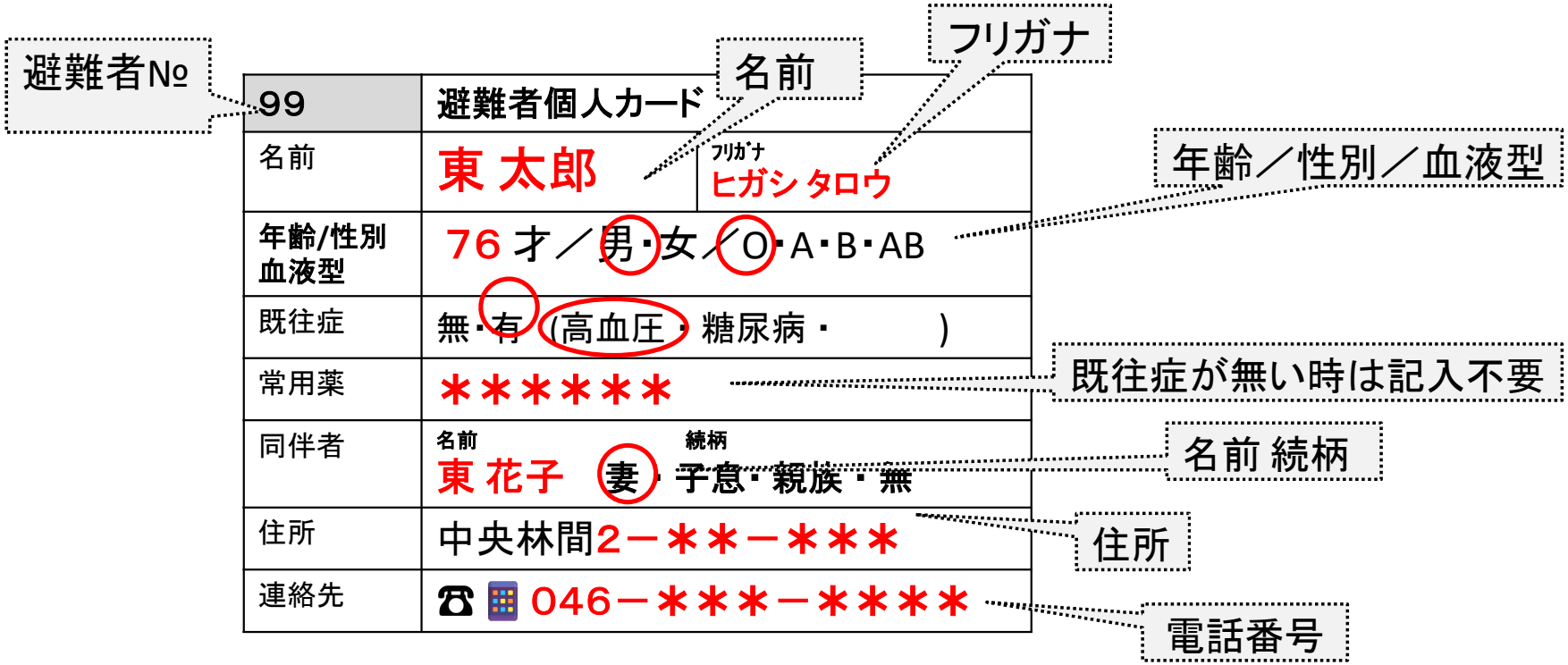




避難者居住エリア[土足厳禁]／災害トイレエリア☛スリッパ

２－２－10　避難者個人カード記入方法の記入例説明カード

赤字記入例の部分は、全て記入〇をと付けて下さい



記入方法が分からない時は必ず受入スタッフに聞いて下さい

２－２－11　避難者個人カード記入後の台紙貼付け方法説明カード

この避難者個人カードは２枚重です。［個人情報には最大限注意管理を図ります］

99	避難者個人カード	
名前	東 太郎	ﾌﾘｶﾞﾅ ヒガシタロウ

99	避難者個人カード	
名前	東 太郎	ﾌﾘｶﾞﾅ ヒガシタロウ
年齢/性別 血液型	76才／男・女／O・A・B・AB・	
既往症	無・有（高血圧・糖尿病・　　）	
常用薬	＊＊＊＊＊＊	
同伴者	名前 東 花子　妻 続柄 子息・親族・無	
住所	中央林間2－＊＊－＊＊＊	
連絡先	☎ 046－＊＊＊－＊＊＊＊	

・下の2枚目は台紙に糊(のり)で貼付けて下さい。

・カード右上にヒモ付けをして下さい。

・肩から斜め掛けの長さに調節して下さい。(見本参照)

・この個人カードはこの後の各種支援物資配布等の公平性担保の重要な個人識別カードです。

1枚目は個人カードBOX入れて下さい

カード作製方法が分からない時は必ず受入スタッフに聞いて下さい

２－３－２

災害時トイレ用ビニル袋設定と後処理手順(凝固剤ない時)



2－3－3　災害時トイレ用ビニル袋使用後の衛生処理手順表示カード



①	②	③	④	⑤
用後、ビニル袋の空気抜き小さくしてシッカリと縛る	大型ポリバケツに静かに入れる蓋もシッカリ閉める	アルコール除菌消毒指先、指の間もシッカリ消毒	便座の上にビニル袋を再設定	アルコール除菌消毒指先、指の間もシッカリ消毒

◆アルコール消毒は避難施設に於ける感染予防に欠かせません。

「複数回のアルコール消毒は手荒れの可能性がありますので、オロナイン軟膏でケアを。」

3－8－1　口腔衛生管理方法の説明カード(断水時)

避難生活に於ける「口腔衛生」の具体的な方法(飲料水を使わない)

① 食べかす取り
歯間ブラシ



つま楊枝

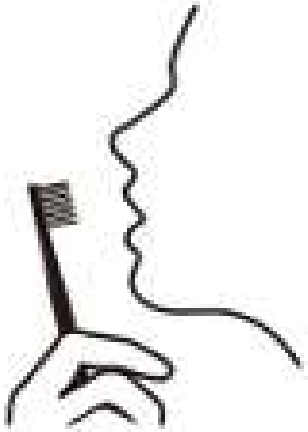


② 適量約10mL(キャップ1杯)を
お口に含み、約20秒よく
すすぎます。





③ 吐き出した後
ブラッシングします。



④歯ブラシは③項のブラッシング後に口腔洗浄液で汚れを取る。

・避難施設での食事後の口腔衛生は健康管理上、非常に重要であります。
・特に、高齢者は口腔ケアが不十分だと、誤嚥性肺炎(呼吸器感染症)になり易いです。

発災後の一時避難施設 初動受入体制模擬訓練予定
(本年度中、リハ病院メンバー ＋ 東自治会メンバー)

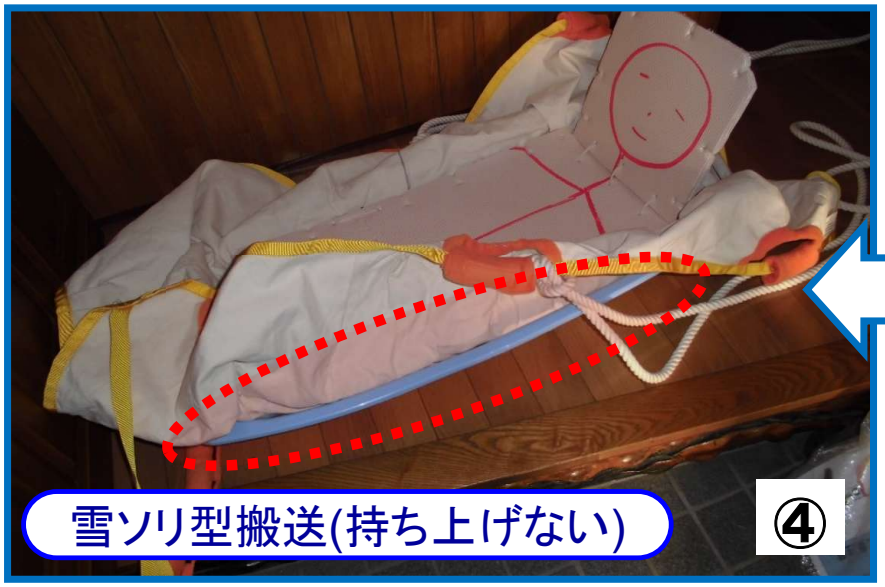
この後、階段搬送／防災資機材電源をご案内します

集合住宅上層階の負傷者 階段搬送の変遷

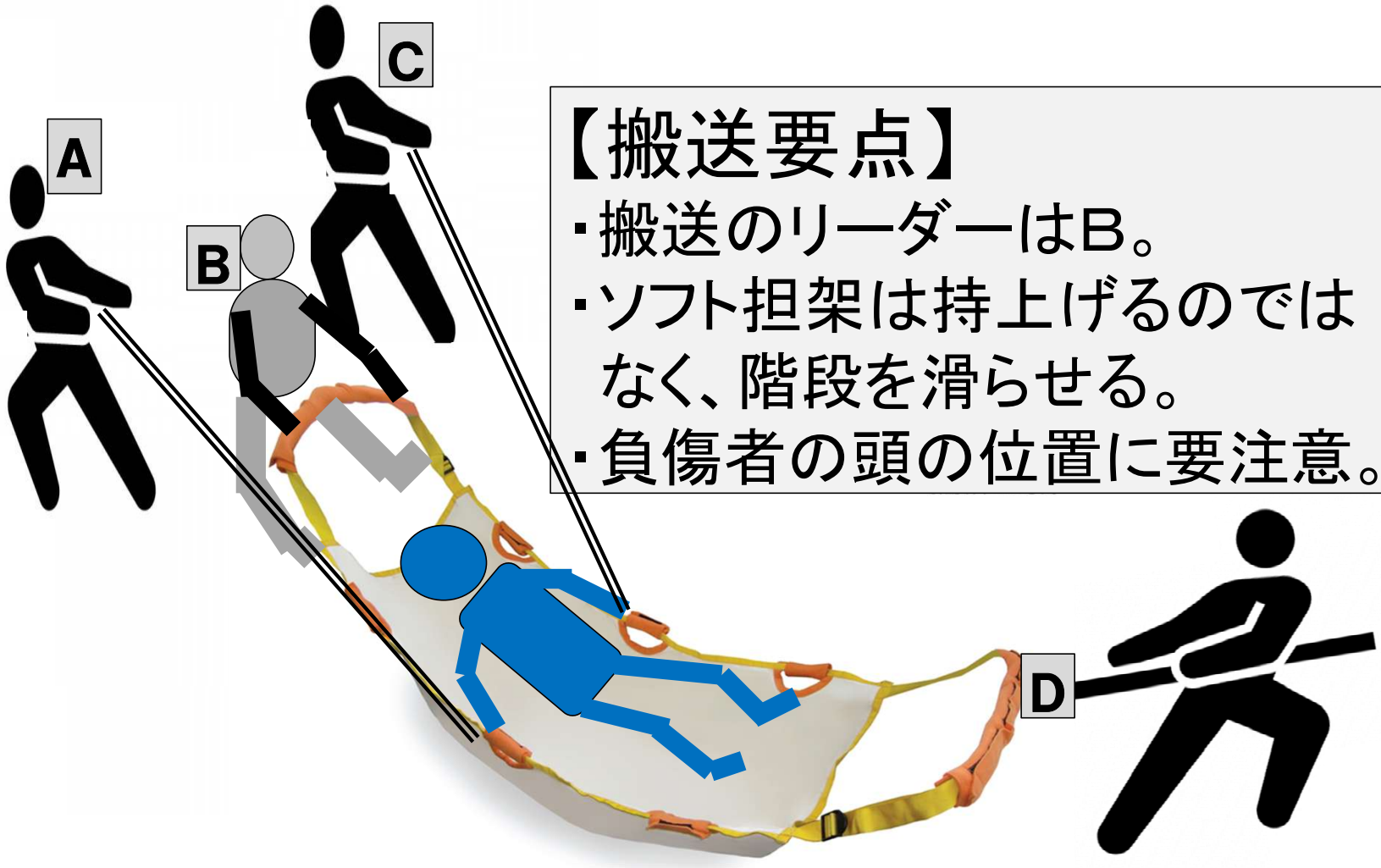








狭い階段での下降の階段搬送ではセンターBが前に、A＆Cはやや後ろから牽引し、Dは曲がり角の方向転換



【搬送要点】
・搬送のリーダーはB。
・ソフト担架は持上げるのではなく、階段を滑らせる。
・負傷者の頭の位置に要注意。

災害時電源確保イメージ



ソーラーパネル充電

IN PUT



補給用ガソリン缶詰



ポータブル電源

フル充電 約3H



ガソリン発電機

OUT PUT



災害用ラジオ



充電式ﾗﾝﾀﾝ



スマホ用USBﾀｯﾌﾟ



AC100Vﾀｯﾌﾟ



乾電池 ﾏﾙﾁ ﾁｬｰｼﾞｬｰ

◆災害発生時(停電下)の電源(充電含む)の多層的な確保。

ここからは川里さんお願いします